

井草会報

2011
No.44

発行 井草会
練馬区上石神井2-2-43
東京都立井草高等学校内

「創立70周年記念」2011 同窓会 みんなで乾杯！

隔年開催で続いている同窓会も今回で8回目を迎えます。今年は母校創立70周年の記念すべき年にあたりますので、大勢の同窓生の皆様にお集まりいただき、母校70歳の誕生の年をみんなで盛大にお祝いしたいと思っています。

今回の同窓会では、恒例の吹奏楽部現役生徒さんたちによる演奏に先輩たちが加わり、記念合同演奏会として同窓生の絆を深める企画や、ソプラノ歌手の大城（柿崎）美保さん（31回生）とピアノ伴奏の川崎（斎藤）聖子さん（31回生）によるミニコンサートなども予定しています。いつも増して楽しく心温まる集いにしようと準備を進めておりますので、記念学年、招待学年の方々はもちろんのこと、各学年、クラスのお仲間と誘い合わせて、ぜひご参加ください。多数の同窓生の皆様のご出席を心よりお待ちしています。



2009同窓会で集合した同期の仲間

日時：平成23年8月27日(土) 14:00～16:30

会場：池袋 ホテルメトロポリタン 「富士」3F (☎03-3980-1111)

会費：8,000円（ただし、記念学年及び招待学年の会費は以下の通りです）

長寿を祝って、高女1回生、2回生、3回生（S20年、S21年、S22年卒）	無料
古希を祝って、高校11回生、12回生、13回生（S34年、S35年、S36年卒）	7,000円
還暦を祝って、高校21回生（S44年卒）	7,000円
卒業30年を記念して、高校33回生、34回生（S56年、S57年卒）	7,000円
新入会員を歓迎して、高校62回生、63回生（H22年、H23年卒）	2,000円

2011同窓会の申込方法

- ☆ 同封の振込用紙で7月29日(金)までに参加費をお振込み下さい。なお、高女1～3回生の方で参加希望者は、下記の連絡先へお知らせ下さい。
- ☆ 振込領収書が入場券となりますので、当日お忘れなくご持参下さい。
- ☆ 8月10日(水)までにキャンセルの方には、手数料(1,000円)を差し引いて参加費をお返しいたします。
- ☆ 連絡先：事務局 0120-066-193 (FAX兼用)

なお、留守電の時は、氏名、卒業年、クラスを必ずお知らせ下さい。

目 次

2011同窓会案内	1	キャンパスニュース	8
記念学年幹事からの呼びかけ	2	OB・OGインタビュー（本山和夫氏）	9
出席恩師からの便り	3	会長挨拶・幹事総会報告・予算決算	10
創立70周年記念特集	4・5	井草会掲示板	11
同期会/クラス会/OB・OG会報告	6・7	クラブ活動めぐり	12

井草の絆を深めよう！

記念学年の皆さん、出番ですよ！

記念学年の皆さん、同期のお仲間に声を掛け合って、みんなで集まりましょう。同じ時代を過ごしたキャンパスでの懐かしい思い出を、恩師や友人たちと語り合い、共に母校の70周年を盛大に祝い、井草の「絆」を深め合いましょう。高校62回生（H22年卒）、高校63回生（H23年卒）の皆さんも、卒業後第一回目の同窓会にぜひ参加してください。委員一同、楽しい会になるように準備を進めています。記念学年の皆さんのがご参加を心よりお待ちしています。

2011同窓会委員会委員長 橋木 荘太（29回生）

11回生（S34年卒）の皆様へ

8月27日（土）同窓会でお会いしましょう！

信じられますか！古稀です！

「人生七十古来稀なり」と杜甫が詠んだ頃の「70歳」は、現在でいうと7掛けとして「100歳」でしょうか。

節目としてぜひ同窓会に参加して同期で話しましょう！

各クラスの幹事や代行の人とメールで協議して、「同窓会へ参加して、集まった同期の人で語り合いましょう！」ということになりました。

ぜひ8月27日午後にお会いしましょう。

11回生クラス幹事代表 C組 朝倉紘治

12回生（S35年卒）の皆様へ

私たちの母校、井草高校が創立70周年を今年迎えることです。その記念すべき年に私たちは古希（70歳）を迎える因縁を今深く感じております。思いおこせば、卒業して数年後に開催された東京オリンピックから日本経済成長を支えてきた我々も皆ほとんどは仕事をリタイアし、年金生活をしていると思います。

井草高校時代、放送部の放送が昼休みに流れました。「さあ皆さん、中庭でフォークダンスしませんか？」想い出は青春時代に遡ります。皆様の青春を確かめるこの同窓会で昔の友に「あの時君が好きだった」なんての告白も格好良いと思いますよ！

例年の新宿から会場は池袋に変りましたが、それぞれクラスにて二次会の準備もしているようです。クラス幹事には是非参加のご連絡お願い申し上げます。

幹事（カッコ内旧姓）

A組 松野 B組 飯田 熊谷（瀬戸山）C組 曲尾
山本（渡辺）D組 軽部 山本（浜田）E組 関 都竹（関）
F組 佐藤

13回生（S36年卒）の皆様へ

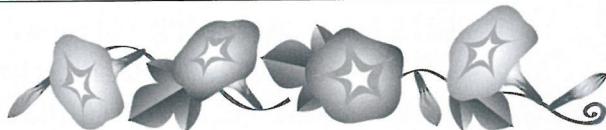
卒業後50年の今夏、どう迎えられたでしょうか。振り返ると在学時は昭和30年代半ば、隣り同士が思いやりの絆で結ばれた、安心で心豊かな社会と言われる時代です。

その私たちも今回の同窓会では古希の記念学年。折角の機会ですので揃って参加し、心に残る一日となるよう盛り上がりたいものです。

8年前の還暦記念の時同様、同期の会も企画しました。良い時代を共にした仲間、先行き不安の声も聞かれますが、会えば気分一新、笑顔と元気に満たされるはずです。声をかけ合い、池袋に結集しましょう。

幹事（カッコ内旧姓）

A組 中村（井坂） 橋本 B組 早川 C組 内堀（大村）
堀口（黒米） 松本（山本） 唐沢 D組 岩崎（片岡） 富岡
(柳沢) 新井 丸山 E組 久保田（井佐） 岡部 竹村 早川
F組 小松（山口） 宮坂（郡司） 小山 関根



21回生（S44年卒）の皆様へ

高校卒業40年、昨年度還暦を迎えた我々は仕事の一線から退き、第二の人生のスタートを切られた方も多いと思います。まだまだ気力体力共に充実感あふれる年代です。

是非8月27日の同窓会でお会いしたいと思います。同窓会終了後は同期会（二次会）を予定しています。二次会ではますます盛り上がり、これから的人生に新たな絆を深めたいと思います。

幹事（カッコ内旧姓）

A組 関口 渡辺（今村） B組 矢萩 小宮（大芝） C組
井口 仙藤（岡部） D組 植木 水原（町田） E組 大沼
(佐藤) F組 中村 上田（井面） G組 菅原 覚田（大沢）
H組 吉崎 宮本 I組 牧内 陶山（井上）

33回生(S56年卒)の皆様へ

大変悲しい出来事で新年度を迎えることとなってしましましたが、今年2011年は井草高校創立70周年、そして私たちが卒業して30年目の年にあたります。

まだまだ気持ちの整理がつかない不安な日々を迎えているかもしれません、こういう時こそ同じ場所で過ごした仲間たちと話してみませんか？普段とは異なる出会いや気づきのきっかけになるかもしれません。皆さんのが積極的なご参加をお待ちしております。

幹事(カッコ内旧姓)

A組 加藤 寛寺(片野) B組 佐藤 高野(高橋)
C組 岡田 加藤 D組 富山 森(松本) E組 矢嶋 F組
青木(川崎) 平 G組 斎藤 赤須(宮下) 金子 H組 桜井
杉本 I組 田中

34回生(S57年卒)の皆様へ

まずはこの度の東日本大震災で被災をされた方々に心よりお見舞い申し上げます。

同窓会の記念学年の年が第二次大戦敗戦以来ともいえる国難の年になってしまったこと大変残念です。しかしながら私たちは復興に向かって前を向いて進んで行かなければなりません。

井草卒業から約30年、皆さん各部門で御活躍のことと思います(大変残念ながらすでに鬼籍に入られた方もいらっしゃいます)。井草で培った『絆』の再確認と進化のため、明るい希望と活力を生む会とするため、大変な時期ではありますがお集まり頂きたいと思います。よろしくお願ひ致します。

幹事(カッコ内旧姓)

A組 村田 荻野(佐藤) B組 内田 加清 加藤(菅原)
C組 森根 北原 D組 芦田 能勢(野木) E組 本多 秋山
(小林) F組 坂本 G組 川村 H組 秋田 山崎(渡部)
I組 幡野 純谷(駒水) 磯貝(西)

出席恩師からの便り

(2011年3月31日現在 敬称略)

- 大浦 晓生** この4月で80歳ですが、元気です。月1回東京へ出て囲碁を楽しむとともに、やはり東京で、アメリカ文学や翻訳関係の研究会などもやっています。
- 大隅 芳秋** 毎日、無事平穏に読書を楽しみにして生きています。91才。
- 小田島哲哉** お招き嬉しく拝受。70周年とはめでたいこと、代々の委員ご努力の賜物と感服しています。今年は早くも亡妻の3周年を迎えました。「偲ぶ会」には担任したクラスの卒業生も何人かお出でいただきました。クラス会もS35年卒E組は、今でも続けてくれています。全国高等学校長協会の顧問などもいまだ続いている、60年以上教育に関わっております。しかし余命幾許ぞ、まことに貴重な同窓会、楽しみにしています。
- 鎌田 敏雄** 地元で製本研究会を立ち上げて8年余、製本を通じて社会貢献できるようがんばっています。年間100回近い講習会は、小学生対象から他県での出前講習会まであり、会員50人で、図書館の本の補修などもしています。
- 上木 永生** 平成13年まで盛岡大学文学部日本文学科科長を昭和62年からやっていました。現在は、生涯学習アドバイザー(横浜市)・シルバー人材センター交流会サポートなどをやらされています。もう87才になりました。
- 川口久美子** 古稀となりましたが、元気でのんびりと暮しております。夫の体調があまり良くないので、専ら専業主婦につとめております。
- 菊地 広志** 2010年3月で退職しました。新しい生き方を探しながらのこの頃です。
- 佐藤 光一** 今年の3月、墨田川高校校長として退職します。井草高校での改革を思い出します。井草高校の発展を祈念しています。
- 高部 訓武** 少しボケて来ましたが、元気です。
- 平井 英一** 老人クラブの仕事をしています。何とか元気でやっています。
- 廣川 一夫** 44年卒は私が担任した最初の学年です。楽しみにしています。
- 福島 達雄** 今年85才になります。井草を去って40年目ですが、当時の思い出が昨日のことのように甦ります。苦しかったこと、楽しかったこと、それだけ井草の印象は強いのです。益々の発展を祈ります。
- 毛利 和夫** がん歴40年。胃・直腸そして4年前の胆管がん。完治したつもりが、昨年1月のCTで肝臓に転移発見。2月から、築地がんセンターでの抗がん剤治療(a-week)が続いています。2、3個のうち1個は消滅、他も少し縮小。でも、新年からも~ingです。幸い副作用が少なく、日常的には元気に過ごしています。干支レースも、兎の7周目をおわり、新年から8周目。龜に負けないように、さしづめ米寿あたりをめざして頑張りましょう。

母校創立70周年同窓会記念事業へ向けて

井草会事業委員会 委員長 谷 明（7回生）

今年は、井草高校創立70周年の記念すべき年にあたります。井草会では、学校と同窓会の更なる発展に向けて記念事業を行い、学校（教職員・生徒）とPTA（保護者）と井草会（同窓生）がお互いの「絆」をより深める機会にしたいと思っています。

学校の各種記念事業にPTAと共に協力していくために、同窓会記念事業として、下記の企画で準備を進めています。この記念事業実施にあたり、会員の皆様に昨年度より創立70周年記念協賛金へのご賛同とご寄付をお願いしていますが、今年度もより一層のご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

8月27日（土）に開催を予定している「創立70周年記念」2011同窓会への参加をはじめ、記念事業への参加協力を通して、同窓生の輪が更に広がり、絆がより深まることを期待しています。記念事業の成功へ向けて、委員一同、心を一つにして努力してまいりますので、会員の皆様のご理解とご協力を重ねてお願ひいたします。

70周年記念事業の概要

1. 「創立70周年記念」2011同窓会の開催
(詳細は1ページ)
2. 吹奏楽部記念合同演奏会(2011同窓会にて)
3. 記念式典での講演会
10月13日(木) 杉並公会堂大ホールにて
講師：本山和夫氏
(S43卒 アサヒビール㈱代表取締役副社長)
手塚雄二氏
(S46卒 東京藝術大学 日本画教授)
4. 在校生等へ記念品贈呈(校章バッジ)
5. 記念祝賀会の開催
日時：10月13日(木) PM5:30～7:30
場所：杉並会館 孔雀の間
会費：5,000円
参加ご希望の方は、会報に同封されている「異動通知連絡カード」にご記入の上、8月31日(水)までに返信して下さい。後日案内状を送付します。
6. 同窓生有志によるコーラス（記念祝賀会でPTAと合同参加）
7. 「70周年記念誌(学校作成版)」の贈呈
創立70周年記念協賛金を3,000円以上ご寄付いただいた方へ記念誌を贈呈いたします。
8. 同窓生の思い出記念文の募集(囲み記事参照)
9. 70周年記念回顧写真展の開催
会場：井草高校(平成24年度井草祭)
10. 同窓会室の開設準備
同窓会活動の更なる充実を図るために、会合や趣味の集いの場として気軽に利用できる部屋を開設したいと考えています。同窓生の皆さんで、この部屋を格安で提供して下さる方を募集しています。
11. 東日本震災への義援金
創立70周年記念協賛金の中から、今回の震災で被災された方々へ義援金を送らせていただきます。

創立70周年記念協賛金のお願い

創立70周年を記念して、今年度、学校では各種記念事業を行います。同窓会もPTAと協力して、この記念すべき祝賀の年を盛り上げていきたいと思います。

つきましては、会員の皆様のご賛同とご寄付をお願いいたします。金額は任意ですが、3,000円以上ご協力いただければ幸いです。会報に同封されている年会費の振込用紙をご利用下さい。皆様の母校への熱い思いが、力強いエールにつながります。昨年に引き続き、協賛金へのご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

同窓生の思い出記念文の募集

多感な青春時代を過ごした井草での思い出を綴ってお寄せ下さい。

テーマ：あなたの体験した特別の思い出

忘れられない教室での風景

あの人に伝えたいこと

心に残る先生の言葉、友達の言葉など

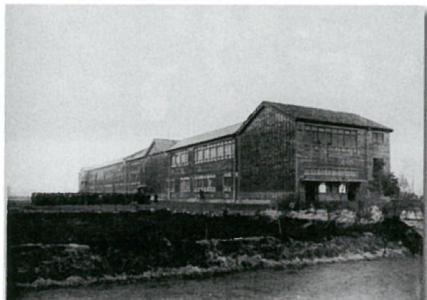
文字数：400字程度

締切日：2011年12月末日

原稿は郵送またはFAX、あるいはメールにて送付して下さい（連絡先は11ページ参照）。

井草高校70年の歴史

母校70年の推移を写真でたどってみました。ここに掲載した写真はほんの一部ですが、懐かしい一枚を見つけていただけたでしょうか。井草会では、70周年を記念して来年の井草祭で回顧写真展を開催する予定です。その際には、きっと何枚もの懐かしい写真に出会うことができると思います。次回の会報で詳細をお知らせいたしますので、ぜひ母校へ足を運んでみてください。



1943年（昭和18年）頃の校舎。
当時は第二次世界大戦の最中でした。



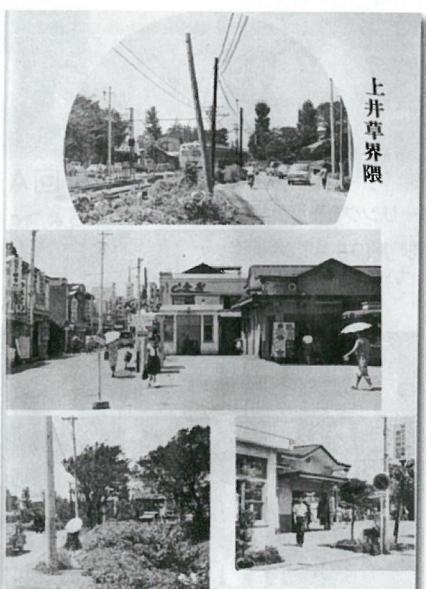
1951年頃の高校正門前。
校舎の周りは堀は勿論垣根も無く、校舎は周りの畑にすっかりとけこんでいます。



1955年頃の高校正門前です。
この頃から高校と畑の周りを区切るように木の柵が設けられています。石の堀ではなく、木の柵というところに親しみを感じます。



1961年頃の旧校舎を背景に、新館屋上で撮ったものです。（13回D組）



1964年創立25周年頃の上井草駅界隈です。
東京オリンピック開催の年で日本が高度成長期のまっただ中でまさに日の出の勢いの頃です。



1975年、石の正門とその横にある公衆電話ボックス、50代前後の同窓生には大変懐かしい風景だと思います。



1988年、この正門はほぼ今のものと変わらないということは、はや23年くらいは経っているということですか。歴史を感じます。



写真で見る井草高校70年の推移いかがでしょうか。これからも夢と希望に向か進化していく母校の応援をしていきたいと思います。



現在の高校正門前です。1955年頃の写真からすると隔世の感があります。ヒマラヤ杉もなくなりました。

2010年度同期会／クラス会／OB・OG会報告

同期会



6回同期会 2010年11月6日 代々木倶楽部

持参した写真、近況のメッセージ集を開き、記憶と記憶を繋ぎながら、穏やかな秋の日差しを受け、親しみを深めた3時間を過ごしました。



13回同期会 2010年11月14日 アルカディア市谷

2年ぶり5回目の集まりに51名が参加、中には50年ぶりという仲間もあり、あちこちで笑いのはじける楽しい会になりました。

クラス会



15回同期会 2010年7月24日 東京ドームボーリング&春風萬里

今回は、他クラスの方と交流する機会を設けました。同時に井草で3年間過ごしたメンバー、すぐに打ち解けて、楽しい2時間もあつという間に過ぎました。



7回A組 2010年4月22日 がんこ銀座1丁目店

ちょっとお酒が入ったせいか、近況から病気の話など、延々4時間あまりのクラス会でした。



7回C組 2010年4月1日
埼玉・高坂(パーチェ)

クラス担任だった斎藤先生の近くで「桜をたずねるハイキング」というクラス会を行いました。



8回C組 2010年5月16～18日
新潟県十日町當間高原ベルナチオ

今年も昨年と同じ場所でのクラス会。ブナ林を散策したり、フキを取ったりする田舎の自然を味わう旅行でした。



8回D組 2010年4月18日
中野 サンプラザ20階

「遠き日を偲べばぬくし七十(なぞ)の春」のキャッチフレーズで集まった21名が福島美恵子先生を囲んで、大変賑やかなクラス会となりました。



11回D組 2010年6月6日
新宿 レストランオーカラDUKE

9年ぶりのクラス会。遠方より大浦先生も参加され、多くの仲間が集まった楽しい1日となりました。



12回E組 2010年9月30日
新宿 イタリアンダイニング「ELSA」

古希になつても高校生の時の初々しい容姿が二重写しになるせいか、若返った気分になり、ワインも進み、大いに盛り上りました。



14回E組 2010年10月1日
グランドアーク半蔵門

大澤清男先生の卒寿のお祝い会とクラス会を開催。衆議院議員の中川(佐藤)秀直君も参加し、全員でおいしい料理を共にしました。



15回F組 2010年10月11日
四ツ谷スクワール麹町

近況報告にほとんどの時間を費やしてしまい、クラス会後の二次会でやっと個人同士の会話をすることができます。



19回B組 2010年10月16日
個室居酒屋「番屋」赤坂店

卒業以来、なんと40数年ぶりに再会した面々も。二次会を含め6時間の長丁場でしたが、大変な盛況でした。



26回F組 2010年9月11日 新宿 音音
柳先生とクラス会毎に赴任先のアメリカから帰国してくれたY君が亡くなられ、お二人の冥福を祈り、思い出を語り合うクラス会となりました。



27回C組 2010年11月6日 池袋GINTO
福島先生のお住まいの近くの所沢のカフェと、池袋のレストランの2か所で開催。久しぶりの再会を祝い楽しい時をすごしました。



31回A組 2011年1月22日 池袋 三間堂
2009同窓会で切望されたクラス会をようやく開催することができました。今回が30年振りの再会という方もいましたが、すぐに当時の仲間に戻り思い出話に花が咲きました。



31回B組 2011年3月5日 桂林 高円寺店
会場にPCをセッティングし、テレビ電話で、上海の同級生と会場の18名が、順々に懐かしいおしゃべりに華を咲かせ、とても楽しいクラス会となりました。

OB・OG会



ソフトボール部OB会 2010年5月18日 上井草 丸嶋
「丸嶋」での会食後、近くの「ちひろ美術館」で約1時間鑑賞し、井草高校の方まで足を延ばし「とんでん」で長時間の二次会をしました。



卓球部OB会 2010年11月6日 井草高校体育館
本年もOBと現役混合で団体戦を行いました。二次会は各自の近況報告に花が咲きました。

井草会援助金制度のご案内

同期会、クラス会、OB・OG会等の会合に対しての援助金制度を設けていますので、どうぞご利用ください。
この制度は会員の年会費によって賄われています。年会費の納入をよろしくお願いします。

制度の概要

- 利用人数基準：同期会30名以上、OB・OG会恩師を囲む会、クラス会15名以上（65歳以上のクラス会10名以上）
- 利用回数：1年に1回限り（緊縮予算のため2年連続の申請はご遠慮願います）
- 援助額：千円／人とし、援助額はクラス会3万円、その他5万円を上限として常任理事会で内容検討のうえ決定します。
- 申込方法：葉書・FAX、井草会ホームページで目的、人数、予定日、幹事名、を明記し、事前に申請してください。
【事後申請は不可】。申請書、年会費納入書等を幹事宛に送付いたします。
- 援助金申請手続き：行事終了後①援助金申請書②参加者名簿（氏名、住所、電話番号、メールアドレス等）③参加者全員の写真④報告書を提出してください。

問合せ・申込み先：

- 事業委員会（援助金担当者）島田俊明 TEL 177-0044 練馬区上石神井2-1-15-307 TEL/FAX 03-5934-0440
- インターネット委員会 メールアドレス igusa@igusakai.org

キャンパスニュース



新校長あいさつ

井草高等学校校長 浅井 嘉平

平素から本校に対しましてご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

私は、この度、4月1日から都立井草高等学校長として赴任いたしました浅井嘉平と申します。創立70周年を迎える歴史と伝統ある本校で精一杯やらせていただこうと考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

本校の生徒はまだまだ発展途上にある原石といえるでしょう。原石は磨き鍛えることで輝きを増すように、私は、生徒一人一人の性格や資質を見ながら鍛錬を課し、厳しいこと辛いことを経験させることで激動社会を生き抜く力を身に付けさせたいと考えています。本校では、学業と部活の両立や国際交流事業などが大きな特色です。井草高校のこのような特色を生かして「知・徳・体」のバランスのとれた人材に育てるとともに日本人としての「自信と誇り」を持つ国際人の育成が重要と考えています。

本校が目指す学校を実現するためには、「井草会」をはじめ多くの同窓生のお力が必要です。特に今年度10月13日（木）には、創立70周年記念行事を行うことになっています。本校が歩んできた歴史や伝統、学校文化をPRするとともに、新たな第一歩を踏み出すためにも「井草会」と学校との間で強固な絆を築いていきたいと考えております。



先生の異動

2011年4月1日付

転 出		転 入	
教科科目	氏 名	教科科目	氏 名
校 長	赤羽 克己	校 長	浅井 嘉平
数 学 科	梅川 良視	地理歴史科	高木 明
数 学 科	矢後 郁子	数 学 科	松本 良男
理 科	笠原 一郎	数 学 科	山根 恭一
英 語 科	小嶋 和代	数 学 科	在原 有紀
情 報 科	鵜澤 裕	理 科	高橋 洋一
家 庭 科	飯坂美枝子	英 語 科	大西 恵理
経営企画室	林 涼子	家 庭 科	古屋 知子
芸術科(美術)	河瀬 昇	情 報 科	綿貫 俊之
(敬称略)		経営企画室	石井 理万
		国 語 科	三谷 栄紀

卒業式・入学式と被災地の生徒受入れ

卒業式は東日本大地震が発生した3月11日（金）の翌日12日（土）に予定されていましたが、式会場の体育館のモルタルが剥がれて使用できないため、19日（土）に延期して視聴覚室・テニスコートを使って挙行されました。赤羽校長からの式辞では、冒頭、大地震の被災に対するお見舞いを述べられた後、「自然の脅威と人の繋がり、温かさ、思いやり」について高校3年生の農家の娘が父を失った時の経験、相田みつをの人の命の尊さの話の二つをもとに、「お陰様とありがとうございます」を卒業生への餞（はなむけ）言葉として、今後のそれぞれの道を歩んで欲しいとのメッセージが伝えられました。

また4月7日に行われた入学式も、体育館が使用できないため外部の施設を使って行われました。さらに井草高校には東京の親戚の家などに避難している被災地の高校生2名の受け入れなどもあり、卒業生、新入生、在校生だけでなく、保護者の方々、学校の先生方にとっても、生涯忘れることのできない式典となつたのではないでしょうか。



2011年進路状況・合格状況

(既卒者・推薦入学を含む合格者数)

国公立大学（8名）

横浜市立2 秋田 都留文科 電気通信 東京外国語 前橋工科 山梨 各1

私立大学（388名）

日本31 東洋30 法政19 駒澤16 中央 東京経済 明治各12 東京電機11 専修 東京家政 東京農業 各10 成蹊9 学習院 東京理科 各8 工学院7 青山学院 昭和女子目白 立教 立正 各6 亜細亜 芝浦工業 武蔵 武蔵野 明治薬科 各5 大妻女子 国学院 十文字学園女子 城西 成城 帝京 獨協 明治学院 各4 学習院女子 神奈川 上智女子栄養 大東文化 拓殖 東京家政学院 東京国際 東京女子 日本社会事業 関東農業 早稲田 各3 恵泉女学園 国士館 白梅学園 玉川 多摩美術 東京医療保健 東京工科 東京工芸 東京聖光 東京都市 文化女子 文京学院 武蔵野美術 各2 麻布 跡見学園女子 桜美林 大谷 嘉悦 関西 関西学院 神田外語 北里 京都橘 共立女子 杏林 こども教育宝仙 実践女子 順天堂 城西国際 昭和 女子美術 白百合女子 創価 津田塾 帝京平成 東海 東京福祉 東京薬科 東邦 日本獣医生命科学 日本女子 日本女子体育 日本体育 文教 星薬科 武蔵野音楽 明海 各1

OB/OG インタビュー

井草高校は本年創立70周年を迎えます。この70周年記念式典で講演される予定になっているアサヒビール副社長の本山さんに井草高校での楽しい思い出を語っていただきました。



本山和夫さん 20回B組（昭和43年卒）

- | | |
|-------|-------------------------|
| 1972年 | 東京理科大学理工学部卒業 |
| 同年 | アサヒビール株式会社入社 |
| 2000年 | 同社執行役員総合品質本部長兼物流システム本部長 |
| 2006年 | 同社取締役経営企画一広報・物流・IT担当 |
| 2007年 | 同社常務取締役 |
| 2009年 | 同社専務取締役 |
| 2010年 | 同社代表取締役副社長 現在にいたる。 |

Q.井草高校へ入学した時の印象と感想をお願いします。

入学したのは、今から43年も前のことです、当時は木造の校舎が多くまた女性のトイレが多く、旧制の女学校時代の名残がありました。トイレで学校の歴史を実感するとはおかしな話なのですが…。

上級生がやけに大人びてみえ、最初はものすごく緊張した記憶があります。それと中学時代に息がつまるような環境にいたものですから、ゼロリセットして新たなものに挑戦しようと毎日ウキウキしていたことを覚えています。そんな場が井草にはあったように思います。

Q.高校時代に感動、感銘を受けたことをお聞かせください。

現代国語の授業が感動的でした。掛川先生の三島由紀夫の“潮騒”、谷先生の梶井基次郎の“檸檬”、夏目漱石の“それから”を各々の先生が、教科書以外の部分も朗読されながら講義されたことを覚えています。私の人生にとっても読書が、大きな支えになったのは、これらの授業があったからと認識しています。それと担任の西野先生の数学の授業は非常に分かりやすく、数学の面白さを教えていただいたように思います。大学は理科系を選択した動機付けは先生の影響からです。

Q.クラブ活動は高校生活でどの程度ありましたか？

クラブは剣道部に所属していましたが、高校生活の中でクラブ活動は大きなウェイトを占めていました。ただし友人と遊びたくてさぼったこともあります。その辺は先輩も大目に見ていただいていたところもあり、稽古は厳しかったですが楽しいクラブ活動でした。

また良き同期の仲間、面倒見の良い先輩に囲まれ、自主性が重んじられたクラブ運営であったように思います。今でも同僚、先輩といったこのつながりは続いている、お会いすると、高校時代の思い出話を肴に飲んでいます。

Q.高校時代の思い出話などがあればお聞かせください。

高校生活は毎日楽しく、勉強もあまりせず、何人かの友人とそれぞれの家に毎晩入りびたりでお菓子を食べながら話をしたのが、当時は最高の喜びだったのかもしれません。そのつけが卒業後ほとんどの人が浪人する破目になったところはあるのですが…しかしながら、それを後悔する人間はひとりもおらず、それぞれの道を生きているように思います。

Q.高校時代に持っていた将来の夢や希望は何でしたか？

人が幸せになるにはとか、人間の幸せとはどういうふうな生き方をしたら良いのだろうかと最初はだれでも思いをめぐ

らせるのではないか。そういうことを懸命に考えながら、自分の将来を考えるのですが、結局現実的にこんな勉強をしたいと折り合いをつけて方向を選択して大学にいくのではないか。私の場合は、ものづくりといった具体的なテーマは、その当時描けませんでしたが、何かを創造するエンジニアになりたいと漠然と思い、学校を選択しました。それが将来の夢かといわれますとちょっと違うかなと思いますが…。

Q.経営トップとして大切だと思うことがあれば、お聞かせください。

仕事に関する自らの希望は、率直に述べてよいと思いますが、結果として与えられた役割に対しては、自らに与えられたチャンスと思い積極果敢に挑戦すると良いと思います。それと素直に事実を観察することと、素直に人の話を聞くといった素直さが大切だと思います。企業に働く人の能力は、入社試験をクリアしてある一定の能力を有した人で構成されています。優れた人間というのは、学校のように試験があつて評価されるものではありません。日々の課題を解決し、目標を達成する。課題を解決する積み重ねが仕事をしていく上の成長につながると思います。また、仕事のステージが上がれば上がるほど明るさ、人に対する優しさ、人の心の痛みがわかるそういう人間力が必要になると思います。

Q.井草高校の後輩たちへメッセージをお願いします。

学校に誇りを持って、学校生活をエンジョイしながら自らの人生を切り開いていただきたいと思います。親や他人が決めたのではなく自らの意志で学校を選択したのですから、その選択した方向が、誤りでないことを確認するために人はがんばるものと思います。悔いを残さず、後悔しないためにも、自らの選択に自信を持って、高校時代にしかできないことに挑戦してほしいと思います。

Q.最後に同窓会活動についてご意見、ご感想をお願いします。

高校時代、クラスの催しに対してもあまり積極的に関わりませんでした。クラスの仲間へのお詫びもあり、一昨年からクラス幹事をやるようになりました。そんなレベルですので、同窓会がどうあるべきかより、自らが時間の許す限り、どう関わるかというのが課題となります。同窓のメンバーに会うと皆、井草は良い学校だったといいます。皆母校への誇りをもっています。同窓会活動を充実するものにするためにできる限り、お役にたてたらと考えています。

インタビュアー 植木 謙（21回生）

会長挨拶

井草会 会長 月岡 健一

まず、東日本大震災にて、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様とそのご家族の方々には心よりお見舞い申し上げます。井草会では、一日も早い復旧復興を願い、少しでもお役に立てればと思っています。

さて、井草会活動も新年度に入り、4月24日（日）には定時幹事総会が開催され、平成23年度の予算を承認して頂きました。今年度の活動の柱は、井草高校創立70周年にあたり、2011同窓会を含めた70周年記念事業となります。2011同窓会は、今回より少し趣を変えて開催します。同窓会の開催によって、同じ学舎で学んだ人々の先輩後輩という縦の繋がりと同期の横の繋がりの交差点として、それぞれの会員相互の「絆づくり」が大震災の年ということもあり、一層深まることを期待します。また、井草高校の創立70周年記念式典が10月13日（木）に開催されます。高校支援では、今まで国際交流の支援でしたが、今年は記念式典の講演会（「IGUSA夢プロジェクト」の一環）へ講師派遣をすることにしました。さらに、記念祝賀会と在校生徒への記念品贈呈を井草高校PTAと共同で行います。今、井草会は財政基盤が大変厳しい状況ではありますが、これらの2大事業を効率よく進め、井草会を発展させてまいります。

そして、井草会会員からの期待に応えるべく、井草会を先輩後輩、同期の友、そして恩師と生徒、さらには井草会、PTA、学校の間で素晴らしい「絆」を築けるよう努力してまいりますので、これまで以上に、会員の皆様の力強いご支援とご協力をお願い申しあげます。

幹事総会報告

4月24日（日）、平成23年度定時幹事総会が母校視聴覚室で開催されました。当日は36名（委任状291通）の出席により、総会が成立しました。

最初に、月岡会長より、同窓会活動の更なる充実を図るために、学校やPTAとの連携を深め、一步先をめざして踏み出していきたいとのあいさつがありました。続いて来賓としてご出席いただいた新任の浅井校長先生と永井PTA会長、東副校長先生より、母校支援への協力を引き続きお願いしたいとのお話がありました。

その後、平成22年度事業報告、決算報告があり、続いて23年度の事業計画・予算案などについての案件が審議され、いずれも原案通り可決されました。

平成22年度決算・23年度予算

収 入

(単位：円)

項目	H22年度予算	H22年度決算	H23年度予算
繰 越 金	2,012,853	2,012,853	2,089,730
入 会 金	815,160	815,160	855,160
会 費 収 入	3,500,000	3,620,735	3,500,000
雑 収 入	10,000	21,468	10,000
計	6,338,013	6,470,216	6,454,890

支 出

項目	H22年度予算	H22年度決算	H23年度予算
会 報 委 員 会 費	2,900,000	2,401,944	2,900,000
会 報 通 信 費	1,250,000	1,114,266	1,150,000
会 報 発 送 代 行 費	400,000	293,153	350,000
会 報 等 印 刷 費	1,150,000	900,383	1,300,000
委 員 会 活 動 費	100,000	94,182	100,000
名 簿・会 費 委 員 会 費	200,000	84,022	200,000
事 業 委 員 会 費	1,400,000	520,236	1,750,000
井 草 祭 参 加 費	150,000	83,816	130,000
OB・OG会・同期会・クラス会 援助 費	800,000	415,095	750,000
委 員 会 活 動 費	100,000	21,325	130,000
ク ラ ブ 推 進 分 科 会 活 動 費	50,000	0	10,000
井 草 高 校 活 動 費 助 成 金	300,000	0	300,000
70 周 年 記 念 事 業 費			430,000
同 窓 会 委 員 会 費	200,000	137,505	680,000
広 報 委 員 会 費	350,000	169,965	300,000
イ ン タ ネ ミ ッ ト 委 員 会 費	100,000	69,570	100,000
事 業 担 当 費	120,000	96,320	350,000
予 算 及 び 決 算 担 当 費	30,000	7,620	20,000
理 事 会・委 員 会・幹 事 会 費	500,000	350,924	
会 議 費	50,000	71,670	
交 通 費	150,000	95,500	
通 信 費	200,000	106,400	
事 業 所 設 備 等	50,000	0	
活 動 費	50,000	77,354	
井 草 会 事 務 所 開 設 準 備 金	500,000	500,000	0
予 備 費	38,013	42,340	219,970
次 年 度 繰 越	-	2,089,730	
計	6,338,013	6,470,216	6,519,970

財 産 目 錄

(平成23年3月31日現在)

単位：円

名簿積立金	700,000
井草会事務所開設準備金	15,500,000



井草会掲示板

① 「都立高校同窓会の輪」への参加報告

広報委員長 濑尾 行弘

「同窓会の輪」は、同窓会同士の横の連携を深め、各会が抱えている悩みや問題を話し合い、相互の信頼と友情の輪を広げるため結成された都立高校8校の同窓会の相互交流組織です。

4月16日(土)に開催された例会には、当会から月岡会長以下5名が出席し、井草、大泉、石神井、立川、豊多摩、武蔵丘の6校の同窓会の会員との相互交流の輪を広げました。

当日は、石神井高校OBの中谷祐二都議から都立高校の抱える諸問題の報告があり、締め括りとして、より良

い学校運営に向けて援助を惜しまないとの力強いエールを送って頂きました。

月岡会長からは、母校、PTA、井草会の三者が連携し、国際交流はじめ、学力向上、活躍中の先輩達との交流企画等への支援策を通して、4月着任の浅井校長先生が推進する学校運営を支えてゆきたいと報告がありました。

他校の報告では、共通して母校との連携の重要性と改善すべき課題が報告されました。最後に次期当番校を豊多摩高校と決め、本例会は滞りなく終了しました。

② 創立70周年記念協賛金寄付者名簿 (名簿・会費委員会)

下記の方々から貴重なご寄付を頂きました。創立70周年記念の協賛金として有効に使わせて頂きます。

ありがとうございました。

(敬称略、単位：千円)

高女 1	宇部満寿子	3	"	長谷川美恵子	3	"	堅木 穂子	3	"	矢口 静世	8	"	伊藤 立実	10
"	末永 京子	10	高校 7	重廣 大樹	5	"	細野 恭代	3	"	月岡 健一	3	高校 28	長崎 正彦	3
"	大久保京子	3	"	大角 淑枝	10	"	内藤千与孝	1	高校 18	中村 啓子	10	高校 30	伊集院直子	3
"	斎藤 寛子	8	"	三村 明敏	8	"	中林 保彦	3	"	郡司 明郎	3	"	青木 章	1
高女 3	辻 タケ子	3	"	中島 幸子	3	"	細谷 春來	1	"	千葉 優子	3	"	大場 肇	3
高女 4	阿部 妙子	10	"	渡辺さき子	8	"	八百 洋子	1	高校 19	岡本由紀子	3	高校 31	藤吉 和彦	2
"	常岡 正子	8	高校 8	瀬尾 行弘	8	高校 13	橋本 孝雄	3	"	村田 勉	3	高校 33	清水 弘道	1
高校 2	蛭川 英子	3	高校 9	山口 直子	3	"	富岡 和子	8	高校 20	野崎 曜	3	高校 34	高野 郁人	1
"	匿 名	3	"	渡辺 正義	8	"	岡部 隆行	1	"	本山 和夫	8	高校 38	佐々木育子	3
高校 3	山本 錦子	10	"	木村 忠正	8	高校 14	林 健一	8	"	佐藤 京子	3	高校 39	川寄 孝	8
"	藤廣 洋子	3	"	渡辺 節子	3	"	小島 慶子	3	"	村田 直樹	8	高校 41	匿 名	3
"	金澤美保子	3	"	武田 好永	3	"	原 京	3	"	大山 吉久	3	"	吉浦 和孝	3
"	畠中千代子	10	"	野口 享子	8	高校 15	星野 義行	3	"	田中 英明	3	高校 49	米川 輝	3
"	中村 公	3	高校 10	関口 素子	1	"	堺 公子	3	高校 21	町田 康男	3	高校 50	宮澤 敦子	3
高校 4	中村 京子	3	"	柴山 義朗	10	"	本多 昭次	3	高校 22	宮川理枝子	3	高校 51	葛城 英彦	3
"	河上貴美江	3	"	津江 慎弥	1	"	川添 洋子	3	高校 23	原島 幸子	3	高校 54	豊永 貴弘	5
高校 5	大西 久江	5	"	伊王野耕二	3	"	小泉 彰	8	高校 26	杉野 俊哉	1	"	匿 名	20
高校 6	中嶋 厚子	3	"	黒田 俊宏	2	"	小野 節子	3	"	別所 嘉彦	4			
"	沢田 祐二	2	高校 11	沢野 圭子	3	高校 16	清水美佐子	8	高校 27	仰木 明	3			
"	石元さよ子	3	高校 12	尾崎 政雄	3	高校 17	西脇 憲一	10	"	吉沢 光人	3			

寄付者数97名、435,000円

③ 井草祭へのお誘い (事業委員会)

今年は「2011同窓会」の写真を展示・販売いたします。同窓生の憩いの場所となるように、お茶とお菓子を用意して皆様のお越しをお待ちしております。

日時：9月17日（土）～18日（日）

恩師の訃報

滝 山 常 夫 (S 47年～S 56年在職 理科)
掛 川 久 (S 39年～S 44年在職 国語)
和方(鶴見)富子 (S 16年～S 18年在職 音楽)

編集後記

東日本大震災に被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。この大震災の影響で、会報の発行も危ぶまれましたが、各委員会の協力ならびに会報委員の皆様の努力により無事発行することができました。大震災という異常事態に当初は茫然自失状態になりましたが、こんな時こそ仲間との絆を深め日常活動を諒々と維持していくことの大切さを感じました。

クラブ活動めぐり

懐かしい井草のキャンパス時代を思い出していただけれどと思い、クラブ活動紹介をしています。伝統ある井草のクラブ活動が現在に引き継がれています。今回は、美術部と柔道部を取り上げました。

柔道部

井草高校柔道部の歴史は古いものの、活発な時期と低迷期を繰り返してきたようです。柔道部のOBには各界でご活躍の先輩方がいます。(因みに私が赴任した時は、廃部寸前でした。)ここ数年の進路実績は千葉大学・埼玉大学・帯広畜産大学など国立大学や、東京理科大学・学習院大学・東京農業大学・法政大学・成蹊大学・日本体育大学など私立大学に進学していますので、今後の活躍に期待したいところです。

さて、現在の柔道部は3年生4人、2年生7人、1年生3人で活動しております。ここ数年で戦績は上昇しております、今年度は過去最高の好成績を収めています。

都立高校が進学重視のため学習時間確保に躍起になり、部活動や行事など学習以外の分野を軽視し「もはや文武両道できないか」と新聞に掲載されました。このような風潮のなか、井草高校柔道部は文武両道を目指しています。日々の勉強をがんばることはもちろん、その上でつらい稽古から本当の自分を見つけ、仲間とともに最後までやりぬく根性を育てられればと毎日の朝練・放課後の部活動、週休日の出稽古・練成大会への参加など日々柔道に夢中になっています。「努力は嘘をつかない」を合言葉に部員の志はとても高いです。もちつき大会や高尾山トレーニングなどの行事も満載です。

平成22年度の主な戦績

関東大会・第3支部予選大会・団体戦で準優勝
東京都予選大会・団体戦で第12位
インターハイ・第3支部予選大会・団体戦で優勝
東京都予選大会・団体戦でベスト16

東京都大会での活躍は、東京都高体連柔道専門部ホームページ <http://www.tokyo-hs-judo.org/>に報告されています。

柔道部顧問 柳浦 康宏



美術部



美術部では、油絵、彫刻、ペン画、七宝焼き等、各自興味のある分野で自由に制作しています。活動内容は、個人制作と部員で話し合った各月の共同制作を中心です。また、美術系進学希望者に向けて、受験デッサン等の技術指導も行っています。

昨年の文化祭展示では、部員全員で、畳三畳分のキャンパスにアクションペインティングを行いました。普段体験することのできない、体を最大限使った動きや、足跡や手形をスタンプとして大胆に表現しました。完成した作品は、太陽を巡る惑星の動きを線により表現し、宇宙的なイメージが広がる迫力あるものとなりました。

本年度は、美術館やギャラリーにも足を運び、学校外での活動も活発に行っていく予定です。制作を通して、自分と向き合い、その出来上がった作品を通して、多くの人々と触れ合っていくことのできる美術部が目標です。

美術部顧問 阿部 真琴